

SSL-VPN 接続手順書

(Windows 10 編)

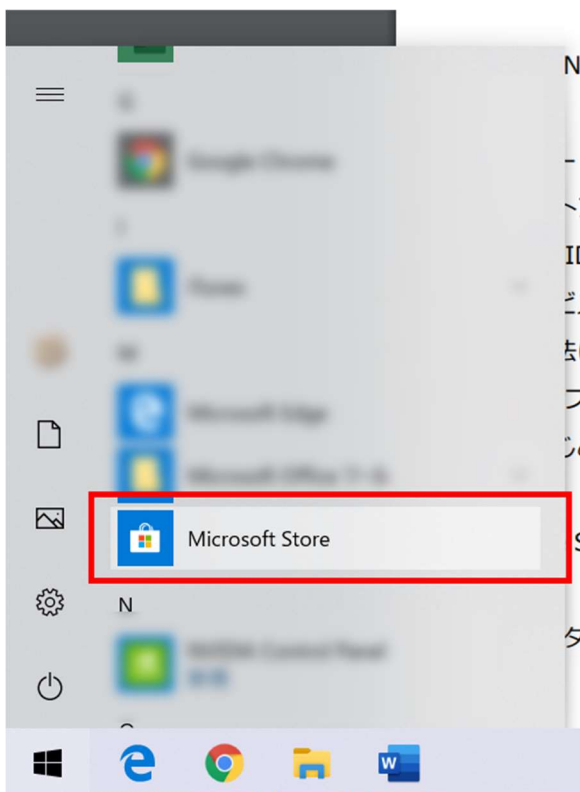
目次

クライアントソフトのインストールから初回接続まで	1
切断方法	6
2回目以降の接続方法.....	6

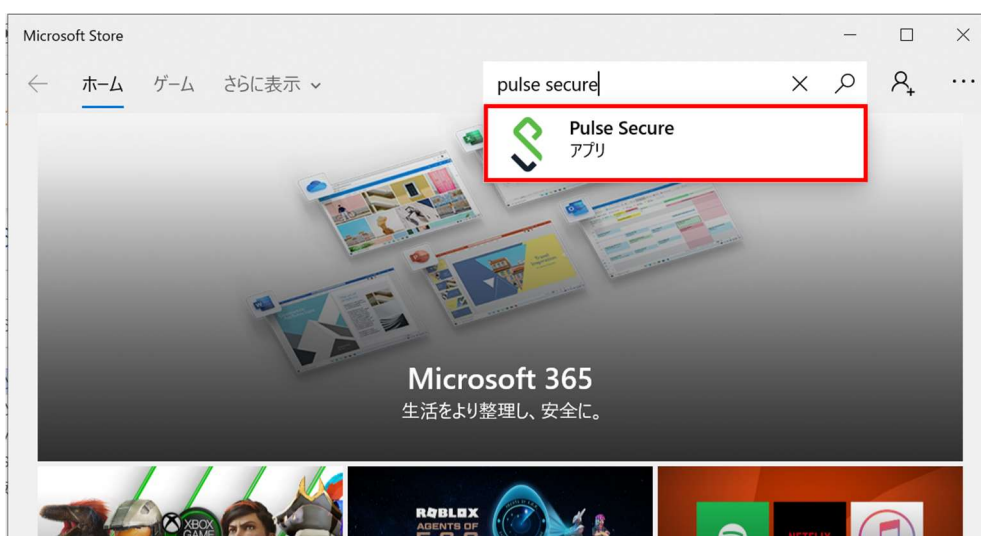
Windows 10 にクライアントソフト『Pulse Secure』をインストールすることにより、SSL-VPN が使用できるようになります。本マニュアルは Windows 10 バージョン 1909 をもとに作成しています。バージョンによりメニュー等が異なる場合があります。

クライアントソフトのインストールから初回接続まで

1. 「スタート」ボタンから「Microsoft Store」を開きます。



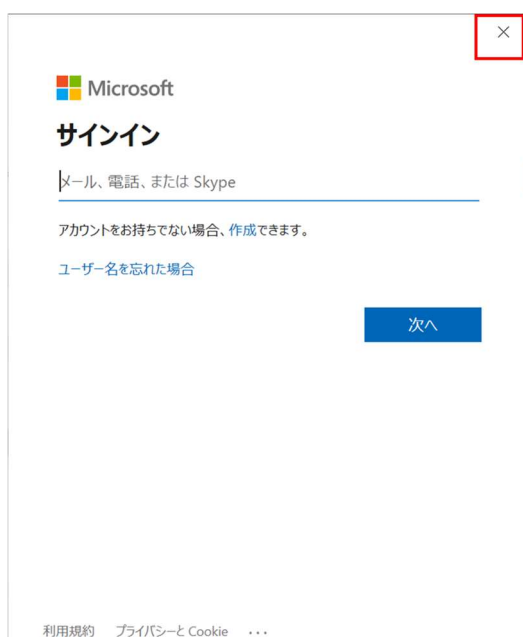
2. 「Pulse Secure」を検索し、クリックします。



3. 「インストール」をクリックします。



※Microsoft アカウントでログインしていない場合、以下の画面が表示されますが、「×」で閉じて構いません。



4. インストールが完了したら、「起動」をクリックします。



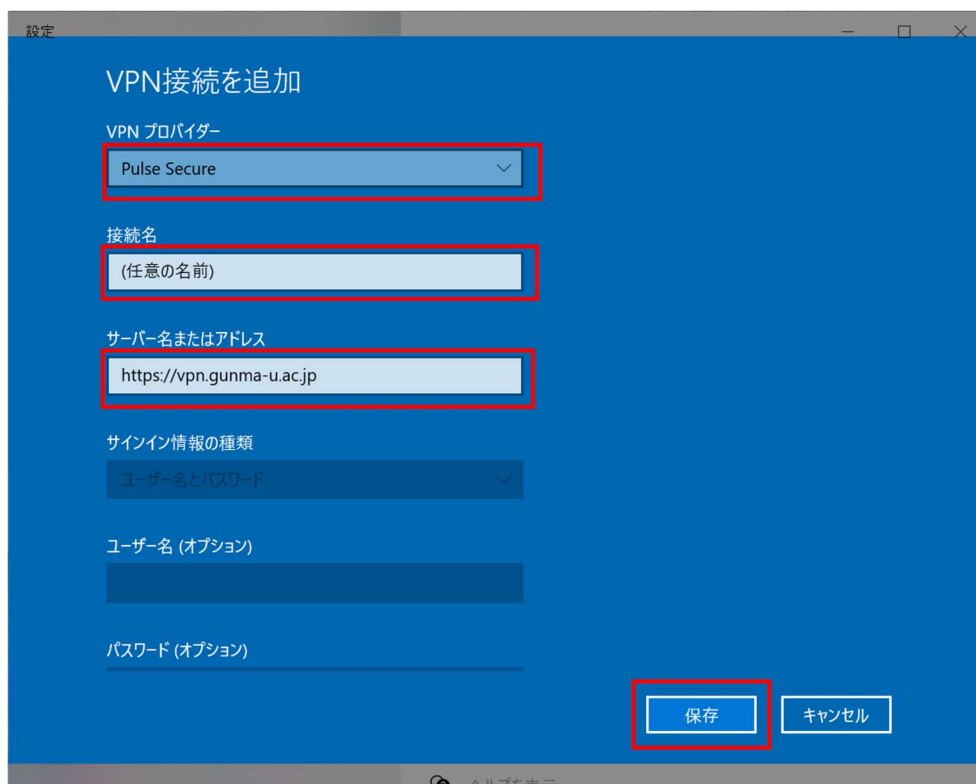
5. Pulse Secure が起動したら「VPNの設定」をクリックします。



6. 「VPN 接続を追加する」をクリックします。



7. 設定画面で以下のように入力し、「保存」をクリックします。



VPN プロバイダー : Pulse Secure

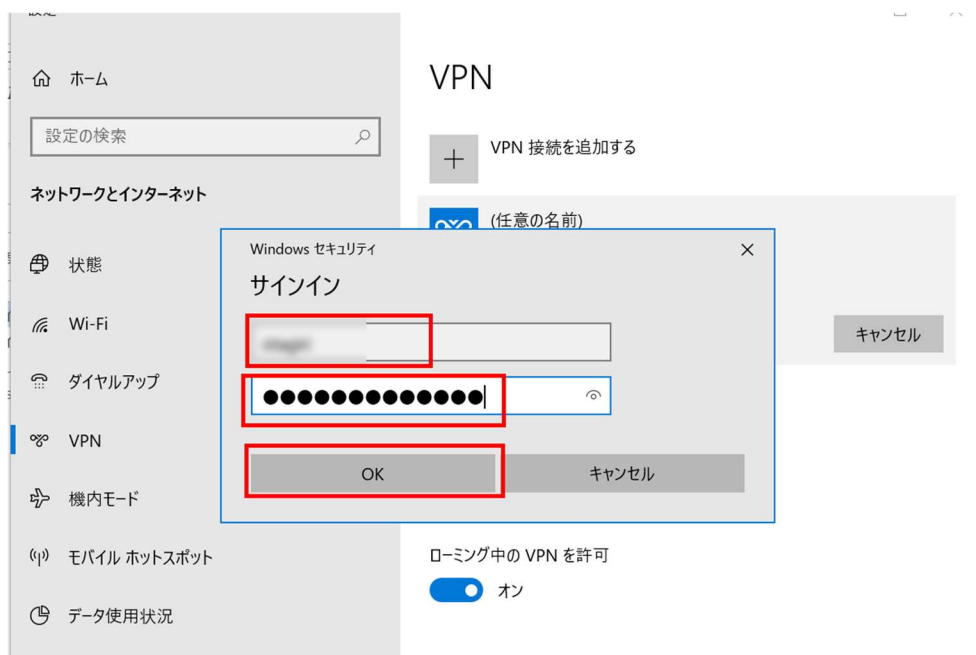
接続名 : 任意の名前を入力してください (例 : SSL-VPN)

サーバー名またはアドレス : https://vpn.gunma-u.ac.jp

8. 「接続」をクリックします。



9. 資格情報の入力画面が表示されるので、全学認証アカウントとパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



10. 「接続済み」と表示されれば完了です。



切断方法

1. 接続済みの状態で、「切断」をクリックします。



2回目以降の接続方法

1. 「スタート」→「設定」→「ネットワークとインターネット」→「VPN」の順でクリックします。
2. 上記、初回接続方法の項番 8～と同様の手順となります。

以上